

輸送動向について（平成24年度上半期）

平成24年10月

1. 輸送概況

上半期は、大型の台風4号、17号の上陸に伴う輸送障害が発生したほか、各地の大雨の影響を強く受け、上半期全体では高速貨798本、専貨24本が運休した（前年同期間は高速貨3,684本、専貨197本が運休。内、東日本大震災に伴う運休は高速貨2,337本、専貨128本）。

荷動きについては、前年、東日本大震災の発生に伴い線路が寸断され、更に製造業各社の操業停止やサプライチェーンの寸断による生産の減少があったことから、本年は製造業の復旧に伴う生産回復により、上半期全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、紙・パルプ、自動車部品などすべての品目が前年を上回り、全体では前年比108.6%となった。紙・パルプは震災により前年東北地区製紙メーカーが被災し生産不能となったため、本年は大きく増送となった。また、自動車部品は前年の震災による出荷減の反動により増送となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石が前年の台風12号による線路の不通により反動で上回ったものの、石油が一部区間での輸送終了及び需要の減少により前年を下回り、全体では前年比94.2%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別	上半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	10,018	9,223	108.6%
車扱	3,983	4,228	94.2%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	763	734	29	104.0%
	化学工業品	972	913	59	106.5%
	化学薬品	697	696	1	100.1%
	食料工業品	1,602	1,541	61	104.0%
	紙・パルプ	1,471	1,200	271	122.6%
	他工業品	833	727	106	114.6%
	積合せ貨物	989	972	17	101.7%
	自動車部品	477	373	104	127.9%
	家電・情報機器	246	226	20	108.8%
	エコ関連物資	207	159	48	130.2%
	その他	1,761	1,682	79	104.7%
	コンテナ計	10,018	9,223	795	108.6%
車扱	石油	2,610	2,826	-216	92.3%
	セメント・石灰石	615	585	30	105.1%
	車両	372	425	-53	87.6%
	その他	386	392	-6	98.4%
	車扱計	3,983	4,228	-245	94.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)